

「これからの地域に、自治体って本当に必要？」

Answer
「**いない仕事もたくさんあるけど、やっぱり自治体は、ないとだめかも...**」

地域に暮らす人の生活（人権）を守る必要

国民（住民）の生活や活動・事業の保証

今はたしている機能は、地域住民の**生活全般**を守ること

福祉・ゴミ・インフラ...最低限の公共の仕事

WHY
地域社会を営んでいくために、必要なことがあるから

住民票や登記簿の公的書類を出す、信用の付与の役割

窓口&職員でなくてもできることは増えてる/増える

なぜ自治体ができただか？から考えてみる
誰かがやらないといけないといけないが特定の人がやらないことをやる・共済的なことをやる人達が必要だったから

住民同士の自治が希薄になってきている

自治体がないと困る人がいる

ほんとに必要な分からない業務多し

でもやらないと怒られる...

自治体の気持ちの置き所

地域に関心がない人の存在

自分の要求しない住民

住民に関心を持たせる役割

ビジョン的なものを示す役割

地域のPRをする役割

「まちづくり」ができる!と思えば、ポジティブな役割



住民自治の発想が育たない

でも、共感・満足されないものになっている

どちらの気持ちも、入り乱れるのが現状？

なんでもかんでも行政というのはつらい...



誰もやらない仕事をやってると思うと気持ち上がらない...

- 「必要かどうか」を、どの時間軸で考えるか
- 地方か、都市部か、規模感によっても違う